

後期の競争倍率は志願倍率から半減する大学も！

2月25日の前期日程試験を皆さんが受験しているときに、育英予備校では金沢大学や富山大学、福井大学の入試問題を解いていました（試験が終了した科目から順に解答例を作成していきます）。翌日の北國新聞や富山県、福井県の地元有力紙に掲載する解答例と問題講評の原稿を作成するためです。原稿の締め切り時刻に追われて問題を解く緊張感は、受験生の気持ちを味わう貴重な機会となっています。昨年度入試から、英語の出題形式に、発信力・表現力重視の傾向を受けた変更の動きがあります。京都大学では会話の流れに合う英文を作る問題が出され、東北大学では会話文を読み、どちらの意見に賛成であるかを、本文に書かれていない理由を2つ挙げて述べる形式になり英作文の分量も増えました。金沢大学は英問英答の長文読解に加え80～120語の物語英作文の出題へと大転換がありました。しかし形式が変わっても、試験当日に発揮すべき地力は変わりません。皆さんがこれまでに習ってきた基本を踏まえて最善を尽くしてくれることを祈りながら問題を解いていました。私たちにとっては、一年間の指導を振り返る締めくくりでもあります。

さて、前期試験の翌日から後期試験対策が始まっていきます。国公立大学の後期試験は、前期試験や私立大学に合格したりして欠席する受験生も多くいますので、大学や学部によっては後期日程試験の実質倍率（競争倍率）は志願倍率の半分近くまで低下するところも多いのです。前期試験の合格発表を待たずに後期試験の準備に全力を注いでください。小論文や面接試験は得点差がつかないというのは間違いです。前年度の入試合否追跡資料などで、得点帯ごとの合否分布を見ていると、**ぎりぎりのA判定の人よりも直下のB判定の人の合格率が高い場合が少なからずあります。B判定の人が必死になって後期試験の準備をした結果です。**C判定の人でも3人に1人は合格できる可能性を信じて最後まで粘りましょう。大学は少しでもモチベーションの高い生徒がほしいのです。

国公立大・私立大の後期試験について

小論文、学科試験ともに添削指導を積極的に利用して下さい。私たちは皆さん一人ひとりの受験が終

わるまで指導を続けます。過去には本学育英予備校に入学願書を提出していた生徒（セ試自己採 751点）が富山大医学科から追加合格の連絡がきたケースもありました。最後までやりきった人だけが手にする合格です。また、私立大学のセ試利用入試合格可能性判定はあくまで予想ですから当ることもあればはずれもあります。私大後期入試まで粘ろうと思う人は「[入試直前ガイド](#)」(2F設置)に**3月以後の出願締切一覧**が記載されていますのでチェックしてください。

3月に入試を実施する大学の一例

大学名	Web出願	方式	合格発表
明治	3/3	センター	3/15
近畿	3/4	センター	3/18
龍谷	3/9	センター	3/17
金沢工業	3/9	センター	3/17
金沢工業	3/9	一般後期	3/17
関西学院	3/10	センター	3/16
金沢星稜	3/13	センター	3/16

3月スケジュール

2月27日(月)～3月10日(金) 後期対策

後期日程の「小論文」「面接」の準備については2F エレベータ前に掲示してありますので確認しましょう。クラス担任や担当講師に相談してどんどん進めて下さい！学科試験も教科担当講師が個別に対応します。

例年、前期試験から戻ってきてすぐ、後期試験対策に真剣に取り組んだ生徒ほど、前期合格します。最後まで頑張りましょう。

3月6日(月)～10日(金) 前期日程 合格発表

3月8日(水) 公立大学中期日程試験

3月12日(日) 国公立大学 後期日程試験

3月20日(月)～24日(金) 中・後期日程合格発表

卒業祝賀会 3月24日 午後2時3F 皆で新生活にGO！

- ▶ **学割差額補助支給用に印鑑**を必ず持参して下さい。
- ▶ 皆さんの後輩の為に**赤本寄贈**をお願いします。
- ▶ **個人ロッカー**を空にしてください。